

## もくじ

- ・ つるのおんがえし

# つるのおんがえし

げんさく： にほんのむかしばなし

イラスト： コトコト

へんしゅう： イエローバードプロジェクト

3

むかし むかし、やまおくの ひとざとはなれた  
むらに、やすけという わかものが、  
ひとりで すんでいました。

あるひ、ふゆの ゆきぶかい やまへ、  
やすけは ひとりで かりに でかけました。

そのかえりみち。  
やすけは、ばたばたと はねをならしながら、  
たんぼのなかで くるしんでいる、  
いちわの つるを みつけました。

つるは はねに やが ささり、  
けがをして とべなくなっていたのです。

ふびんにおもった やすけが、つるの はねから  
やを ひきぬくと、つるは ぶじ、  
そらたかく とびたっていきました。



5

そのよる、だれかが いえの とを  
たたいているのに きがつき、  
やすけは めをさましました。

「こんな よなかに、いったい だれだろう？」

やすけが とをあけると、そこには  
ひとりの わかいむすめが たっていました。

「まちに はたらきにでる とちゅうなのですが、  
このゆきで、みちに まよってしまいました。  
ひとばんだけ こちらで  
とめていただけませんか」

「ええ、かまいませんよ。おはいりください」

むすめは なを『おつう』と なのりました。

